

振替払込請求書兼受領証

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 日 期 記 号 番 号 </div>															金額		千		百		十		万		千		百		十		円	
0	0	1	2	3	4		5	6	7	8	9	0						5	6	0	0											
加入 (受領) 者名													料 金		備 考																	

おとこゝろ・おなまえ

姓

ご依頼人・通信欄

住所等非表示払込書（振込人住所等は非表示としています）

☐ 1

☐ 2

☐ 3

☐ 4

☐ 5



(91)510001-1234567890000000000010

200101-0-001000-8

ご依頼人欄に、おとこゝろ・おなまえをご記入ください。（承認番号 第 号）

これより下部には何も記入しないでください。

日

附

印

□ 應記号・符号	0	0	1	2	3	4		
加入者名	5 6 7 8 9 0							
	加入(受領)者名							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					5	6	0	0
ご依頼人	様							
料金	(消費税込み) 日 附 印							
	円							
備考								

この受領証は、大切に保管してください。

0 0 1 2 3 4

5 6 7 8 9 0

5 6 0 0

[illegible]

(91)510001-123456789000000000010
200101-0-001000-8

払込取扱票印刷

Template for LuaLaTeX

[様式：青 - 00]

[ru_museum](#)(GitHub)

2025 年 8 月 28 日

1 概要

- 「払込取扱票」(日本郵政)の印刷を LuaLaTeX により行います。
- テンプレートデータを使用して入力値の変更を容易にしています。
- 追加データの配置も制限なく自由に行えます。
- コンビニ振込バーコード (料金代理収納バーコード) の挿入^{*1}が可能です (オプション)。

2 作業環境

- GNU/Linux Debian:sid 6.12.38(2025-07-16)
- TeX Live 2025/Debian
- LuaTeX, Version 1.22.0
- pst-barcode(PSTricks)

3 印刷手順

※ PDF 及び各種プリンタの状況・環境に依り「背景を印刷しない」機能の可不可があり、基本的に「**2 ページ目**」を印刷に用います。

3.1 プリンタの設定と印刷

1. 「ページの設定」で「普通紙-標準」「A4」「縦方向」を確認します^{*2}。
2. 印刷は2 ページ目 (背景画像のないページ) を選択し、印刷範囲を「**現在のページだけ**」に設定します。
3. 本印刷の前に A4 用紙にテスト印刷し、各データの印刷位置が正確かを確認して下さい。
4. プリンタトレイに「払込取扱票」を印刷方向に向け「用紙ガイド」を用紙の端に合わせ印刷します^{*3}。
5. プリンタ環境に依り印刷位置にずれが生じる場合は、「**3.0.2 データの修正**」に従って下さい。

3.2 データの修正

1. サンプルとして表示されてる各種データの変更をします。
ソースファイル (.tex) の該当箇所 { *** } を編集します。
 2. 表示位置の修正は、各々の数値 (X, Y) を変更し左右上下に移動させます。
 3. 幾度か修正とコンパイルを繰り返し正確な位置決めを行います。
\$ lualatex --shell-escape paymentform00new-printing.tex
- ※ 使用のプリンタ環境に依り印刷結果にずれが生ずる場合もありますので修正を重ねて下さい。

^{*1} 初期状態では表示されていません。表示するには「**4 TIPS 4.1 コンビニ振込バーコードの追加**」を参照して下さい。

^{*2} 機能があれば、余白マージン TOP 及び LEFT の値を「0」として置いて下さい。

^{*3} 通常プリンタに向かいトレイ「**右側**」にセットされることを想定しています。

3.3 データの追加

1. 新規データは自由に追加可能です。
2. コマンド `\rput`(pspicture 環境) 或いは `\put`(picture 環境) を追加し (X, Y) で位置を指定し、
{ }の中に文字列を挿入します。但し、`\rput` では日本語文字は使用出来ません。
3. フォントサイズ及び字体は環境の範囲内で自由に指定出来ます。

3.4 背景画像の調整

- ・プリンタ環境に依り全体の印刷位置をずらしたい場合は、背景画像「払込取扱票」自体を上下左右に移動することが出来ます。

以下の `top` と `left` の値で調整します：

```
\begin{document}  
\newgeometry{top=-0.4cm,left=-0.7cm}
```

3.5 拡張追加データの表示

- ・「ご依頼人」欄への「拡張追加データ」（「料金代理収納バーコード」及び「依頼人データ」）を表示することが出来ます。
- ・振込人用途（加入者側項目が印刷済）に「ご依頼人」欄のみの印刷をしたい場合は、数値その他の初期値部分を消去しテンプレート文字列の修正・追加を行って下さい。
- ・「ご依頼人」欄データの表示：

設定値	表示
{ 0 }	表示しない (デフォルト)
{ 1 }	料金代理収納バーコード
{ 2 }	[ご依頼人欄] データ

% 拡張追加データの表示

```
\newcommand\visibleExtension{1}
```

4 TIPS

4.1 コンビニ振込バーコードの追加

- **コンビニ振込バーコード** (料金代理収納バーコード)*4を追加することが出来ます。
以下の様に修正します：(参照「3.5 拡張追加データの表示」)

% 料金代理収納バーコード表示：表示する [1] 表示しない [0]
`\newcommand\visibleExtension{1}`

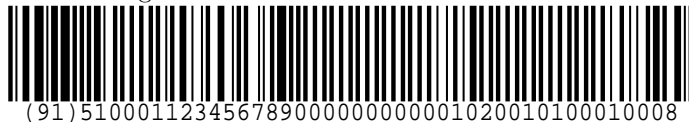
※ 位置・大きさはカスタマイズ可能です。

- コンビニ料金代理収納に利用されるエンコードは **GS1-128**(UCC/EAN-128) です。

4.1.1 コンビニ振込バーコードの作成

1. 基本バーコードシンボル

ENCODE: gs1-128



2. コード番号の目視化

- コード番号はハイフン ” - ” 無しで入力します。
- オプション `includetext` を外し文字列を追加します。
- 追加文字列は 2 行に分割し、ハイフンを適宜挿入します ([] 内は桁数)。

(91)510001-1234567890000000000010

(アプリケーション識別子) [2] + 発行企業コード (国コード下 1 桁 + メーカーコード 5 桁) [6]
+ 自由使用欄 [21] + 再発行区分 (再発行回数) [1]

200101-0-001000-8

支払期限 (西暦下 2 桁 + 月 2 桁 + 日 2 桁) [6] + 印紙フラッグ (0 : 貼らない、1 : 貼る) [1]
+ 支払金額 (円) [6] + 全体チェックデジット (モジュラス 10) [1]

表示例：



(91)510001-1234567890000000000010
200101-0-001000-8

SOURCE:

```
\begin{pspicture}(0,0)(9,2)
\psbarcode{(91)510001123456789000000000001020010100010008}{width=3.58}{gs1-128}
\rput[c]{0}{4.4,-0.2}{\large\texttt{\track{-1pt}{(91)510001-1234567890000000000010}}}
\rput[c]{0}{2.3,-0.66}{\large\texttt{\track{-1pt}{200101-0-001000-8}}}
\end{pspicture}
```

*4 コード体系は GS1-128 の 1 段表示。アプリケーション識別子は自由使用の “91” を使用。44 桁の固定長としバーコード表示全体の幅は 60mm 以内で表示する。バーコードの内容を確認するための「目視文字」をバーコード表示の下に 2 段で表示する。

4.2 印字規則

- 以下の基準は、ゆうちょ銀行の「振替払込書作成基準」^{*5}に従っています。
- 基準での文字指定は、JIS X9001 のサイズ I (文字ピッチ: 1 インチ (25.4mm) あたり 10 文字) と定められていますが、latex 上では概ね **12pt** 指定が妥当と思われます。ここでは印刷の都合上、文字サイズを **12pt**、文字間隔を **6pt** と設定しています。
- 文字サイズに関しては、プリンタを含め使用環境に左右されますので適宜調整を行って下さい。
- 数値以外の印字部分には、文字種などの規定はありません。

その他の注意事項：

- 金額の首部には何も印字しない(「¥」「金」等)。
- 払込請求書兼受領証(右側欄)に依頼人氏名を印字する場合は、8 ポイント以上の大きさが必要。
- 払込取扱票の太枠罫線内に印刷する文字は、各罫線から 0.5mm 以上の間隔を設ける。
- コンビニ用のバーコードは、「ご依頼人・通信欄」に印字する。

文字サイズ	表記	備考
\ocr{ }	0123456789	指定なし (default: 10pt)
large	0123456789	10pt 指定時 12pt 表示となります
12pt	0123456789	直接指定
12pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	文字間隔 (5pt) : 10 文字 / 25.4mm(1 インチ)
12pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	文字間隔 (0.1in) : 10 文字 / 25.4mm(1 インチ)

※ 10CPI(Character Per Inch):1 インチ (約 25.4mm) あたり 10 文字

文字サイズ	文字間隔	表記	備考 (文字間隔: 5pt)
9pt	5pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	10CPI
10pt	5pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
11pt	5pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
12pt	6pt	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	default 設定
12pt	0.1in	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	OCR-B サイズ I

^{*5} 振替払込書作成基準 [2020 年 2 月]

https://www.toshin-print.co.jp/haraikomi/img/sakuseikijyun_202006.pdf